Press Release
記者発表資料

きらっと☆とよかわっ！
愛知県 豊川市

令和元年 12 月 26 日

豊川市政記者クラブ加盟社　各位

セントレアでとよかわの魅力をPR！

『歳末とよかわ逸品祭』で豊川市・瀬戸市の両市長による開場式を開催します

このたび、豊川市の魅力をＰＲするため、セントレアにて行われる「歳末とよかわ逸品祭」で、豊川市・瀬戸市とのコラボレーション企画を記念して両市の市長による開場式を下記のとおり開催します。

記

○開場式日時
　令和元年 12 月 28 日（土）10 時から
　※イベントは同日 10 時から 16 時までを予定

○会場
　中部国際空港セントレア旅客ターミナルビル４階イベントプラザステージ

○開場式参加者
　豊川市長　竹本幸夫
　瀬戸市長　伊藤保徳

○開場式について
開場式では豊川市・瀬戸市の両市長による挨拶後、両市長及び豊川市宣伝部長いなりんによる来場者セレブレーションを行います。

○豊川市と瀬戸市について
今回のイベントの中で開催される『バラビュッフェと瀬戸焼コラボ』は「とよかわブランドとよかわバラ」と瀬戸市の誇る日本六古窯の一つとして千年余りの歴史を持つ「瀬戸焼」の「相性の良さ」を活かし、互いのブランド力を高めながら**異なる地域(三河と尾張)・異なる産業(農業と窯業)が成長**することを掲げてパイロット的に開催されるものです。

○『歳末とよかわ逸品祭』の内容
・バラビュッフェと瀬戸焼コラボ（とよかわバラと瀬戸焼の花器の販売）※別添
・市内で撮影した写真を使用した大型パネル展示
・とよかわブランドの抽選プレゼント（とよかわバウムクーヘン、とよかわトマトケチャップ、とよかわうずら缶、とよかわ生炊佃煮）（先着順）

TOYOKAWA

・花男子による花贈りパフォーマンス（12時～、14時～）
・とよかわスプレーマムなどを使用したアレンジ体験
　（先着順）
・とよかわハーブを使用したハーブティのおもてなし
・卓上のとよかわカレンダーの配布（先着順）
・豊川市宣伝部長・いなりん、セントレアオリジナル
　キャラクター・なぞの旅人フーの登場

【お問合せ先】
豊川市役所 企画部 秘書課 広報広聴係　中村・古地
TEL:0533-89-2121 Eメール：info@city.toyokawa.lg.jp

歳末とよかわ逸品祭
追加資料

「バラビュッフェ」と「瀬戸焼」コラボについて

日本一の出荷量を誇る「とよかわバラ」と日本六古窯の一つとして千年余の歴史を刻んでいる伝統ある「瀬戸焼」がコラボレーションし、お互いの良さを引き立たせるＰＲを初めての試みとして実施します。

≪バラビュッフェについて≫

好きなバラを選んでもらい、いろいろな種類（色）のバラから好みの組合せができます。選んでいただいたバラは、その場で花束にして販売します。

（バラビュッフェの様子）

≪瀬戸焼について≫

出展予定の事業者は次の４事業者です。バラをいけた花器等の展示、瀬戸焼の販売を行います。
㈱双寿園（石川圭一）、㈲椿窯（林 栄治）、染付窯屋 眞窯（加藤真雪）、㈲サンコー（加藤哲也）

瀬戸市の陶磁器関連産業の歴史は平安時代にまでさかのぼります。10 世紀の後半に「やきもの」の生産を開始したのが始まりで、特に 12 世紀後半から 15 世紀後半頃には「古瀬戸」と呼ばれる中世唯一の国産施釉陶器が生産されました。また、江戸時代後期に磁器の開発に成功したことにより、国内有数の陶磁器産地として君臨し、その後、器を中心としたやきものづくりで培われた造形、焼成等のノウハウを生かして、ノベルティ（陶磁器製の人形・置物や装飾品など）を始めとする海外向け製品に加え、碍子（がいし）・ファインセラミックスに代表される工業製品など、新たなニーズに対応しつつ、あらゆる製品を供給しています。

【お問合せ先】
豊川市役所　産業環境部　農務課　農政係　山本・尾崎
TEL：0533-89-2138　Ｅメール：nomu@city.toyokawa.lg.jp